

「今後の市バス路線・ダイヤの在り方」（素案）に対する市民意見募集の結果について

交通局では、令和4年3月に策定した「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン【改訂版】（2021-2028）」に基づき、一層効率的で利便性の高い路線・ダイヤ編成で将来にわたって市民生活と都市活動をしっかり支えていくことを目指し、この間の御利用状況やニーズ等の変化、また、「京都市バスの路線・ダイヤの在り方に関する検討委員会」から頂く答申の内容も踏まえ、令和6年3月（予定）のダイヤ改正や、以降の取組の実施に向け、検討を進めることとしております。

この度、同検討委員会での審議を経て取りまとめた「今後の市バス路線・ダイヤの在り方」（素案）について、市民の皆様から広く御意見を募集し、その結果を取りまとめましたので、下記のとおり御報告いたします。

記

1 市民意見募集の概要

(1) 募集期間

令和4年12月14日（水）から令和5年1月13日（金）まで

(2) 意見募集結果

ア 御意見を頂いた方

466人

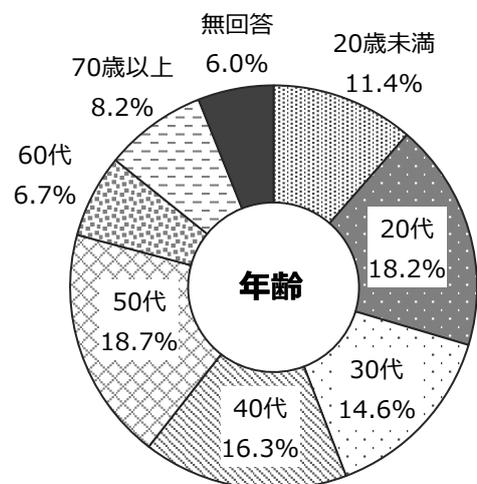
イ 御意見の件数

1,252件

ウ 御意見を頂いた方の属性

(ア) 年齢

区分	人数	割合
20歳未満	53人	11.4%
20代	85人	18.2%
30代	68人	14.6%
40代	76人	16.3%
50代	87人	18.7%
60代	31人	6.7%
70歳以上	38人	8.2%
無回答	28人	6.0%
合計	466人	100.0%

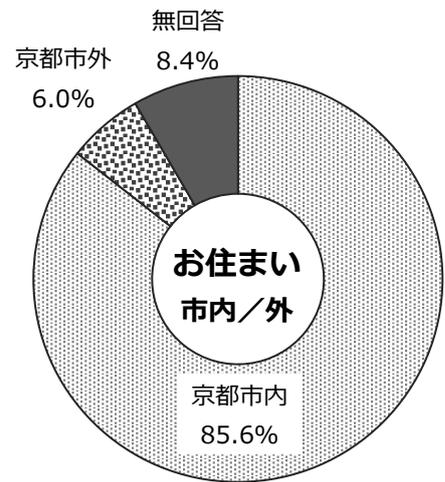


※ 割合の数値は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても100.0%にはならない。

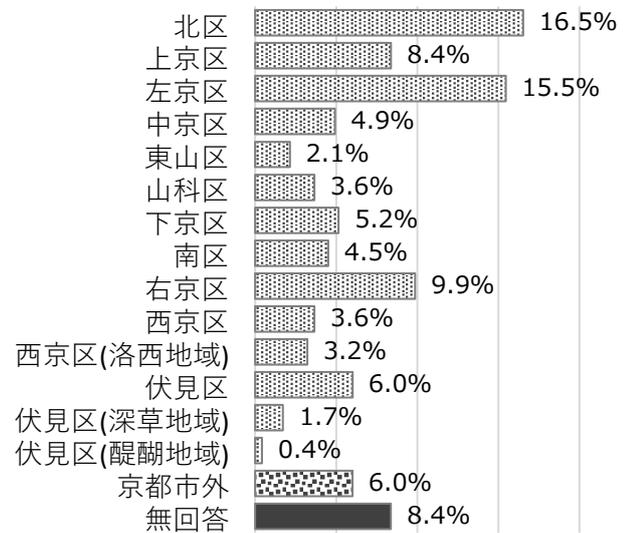
(イ) お住まい

区分		人数	割合	
京都市内		399人	85.6%	
内	北区	77人	16.5%	
	上京区	39人	8.4%	
	左京区	72人	15.5%	
	中京区	23人	4.9%	
	東山区	10人	2.1%	
	山科区	17人	3.6%	
	下京区	24人	5.2%	
	南区	21人	4.5%	
	訳	右京区	46人	9.9%
		西京区	17人	3.6%
		西京区(洛西地域)	15人	3.2%
		伏見区	28人	6.0%
		伏見区(深草地域)	8人	1.7%
	伏見区(醍醐地域)	2人	0.4%	
京都市外	28人	6.0%		
無回答	39人	8.4%		
合計		466人	100.0%	

※ 割合の数値は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、「内訳」の合計と「京都市内」の数値は一致しない。



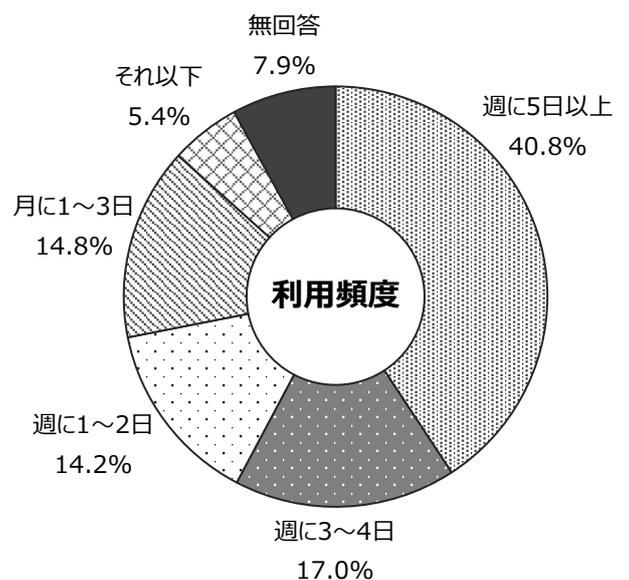
お住まい（市内内訳を含む。）



(ウ) 市バスの利用頻度

区分	人数	割合
週に5日以上	190人	40.8%
週に3～4日	79人	17.0%
週に1～2日	66人	14.2%
月に1～3日	69人	14.8%
それ以下	25人	5.4%
無回答	37人	7.9%
合計	466人	100.0%

※ 割合の数値は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても100.0%にはならない。



エ 御意見の内訳

項 目	意見数
1 より多くの皆様にご利用いただくための取組	496件
2 京都を観光で訪れる旅行者の皆様により便利で快適に市バスをご利用いただくための取組	150件
3 より一層効率的な市バス事業の運営を行っていくための取組	191件
4 ご利用の少ない路線を維持・確保していくための取組	57件
5 その他のご意見	358件
合 計	1,252件

オ 主な御意見の内容と御意見に対する本市の考え方 別紙のとおり

2 今後の予定

今回の市民意見募集の結果や議会からの御意見を踏まえ、令和5年2月中旬に開催予定の「第5回京都市バスの路線・ダイヤの在り方に関する検討委員会」において、答申案について審議していただきます。

その後、同委員会から答申を受け、令和6年3月（予定）のダイヤ改正や、以降の取組の実施に向け、検討を進めてまいります。

なお、早期の対応が必要な取組は前倒しで実施することも検討します。

（参考1）市民意見募集の応募方法及び周知方法

【市民意見募集冊子】

別添のとおり

【応募方法】

ホームページ内の送信フォーム、電子メール、FAX、郵送又は持参

【周知方法】

ホームページ、ツイッター、フェイスブック、市バス車内・地下鉄駅への交通局ニュースの掲出、市民意見募集冊子の配布（市バス・地下鉄案内所、市バス営業所、地下鉄各駅、区役所・支所、情報公開コーナー、京都市図書館等）、大学生への周知（学生向けアプリ（KYO-DENT）への掲載、大学コンソーシアム京都加盟校へのメール配信）

(参考2) 京都市バスの路線・ダイヤの在り方に関する検討委員会

【開催状況】

開催日		主な内容
第1回	令和4年 6月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諮問 ・ 市バスの御利用状況の現状 ・ 今後の市バス路線・ダイヤの在り方に向けての検討課題
第2回	8月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心部と周辺部での御利用の特性について ・ 各エリアの系統の御利用状況の特徴について
第3回	10月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光輸送の在り方について ・ 今後の市バス路線・ダイヤの在り方について (論点整理)
第4回	11月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の市バス路線・ダイヤの在り方について (素案)

【委員名簿（五十音順、敬称略）】

氏名	役職・所属団体等
井上 学	龍谷大学文学部教授
○ 宇野 伸宏	京都大学大学院工学研究科教授
岡田 まり	立命館大学産業社会学部教授
小石 玖三主	社会福祉法人京都市社会福祉協議会会長
瀬戸 うた	市民公募委員
田中 千尋	NPO法人京都子育てネットワーク事務局長
◎ 塚口 博司	立命館大学名誉教授
徳田 せい子	市民公募委員
村田 雅明	京都商工会議所議員 株式会社アーキエムズ代表取締役社長
山本 篤彦	公益社団法人京都市観光協会課長補佐 京都総合観光案内所（京なび）副所長

【◎委員長、○副委員長】